

ISKコンサルティング
経営キーワード集

KEY WORDS

発刊にあたって

経営環境は刻々と変わっています。お蔭様でISK経営塾も26年経過いたしました。その間、経営とは何か、如何にあるべきか追求してきました。

21世紀においても、経営の原理・原則は変わりありません。経営とは原理原則の徹底と意識改革とコンセプトの追求です。そのような思いで、皆様の経営判断に必要な80のキーワードを編纂いたしました。皆様の意思決定に少しでもお役に立てれば幸いです。自社のあるべき姿を明確にし、絶対積極で日々の経営を推進して頂きたいと思います。

また巻末には、経営の考え方のバイブル、道元禅師の“現成公案”と、ISK経営塾の“誓いの言葉”を掲載致しました。キーワードとあわせてご活用下さい。

ISK経営塾塾頭

飯塚保人

1 経営とは

経営とは顧客創造

経営とは顧客満足の追求

経営とは原理原則と意識改革



利益を上げることは経営の条件である

2 実践課題5項目

早起きする

大きな声・笑顔

TO DOリストを毎日書く

報告・確認・再確認

3Sを毎日実践する

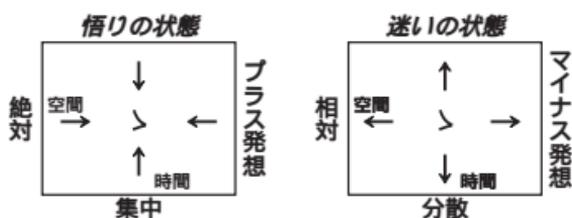


一日の仕事を作り仕舞いする

今・ここに命をかける

今・ここが全て

今・ここの連続が未来



人は今にしか生きられない

素直な人

明るい人

行動する人



良い師、良い書、良い友を持とう

物事を前向きにとらえる

感謝の心を忘れない

愚痴をこぼさない



絶対積極

こだわらないと行動できる

こだわらないと飛躍ができる

こだわらないとパワーが出る



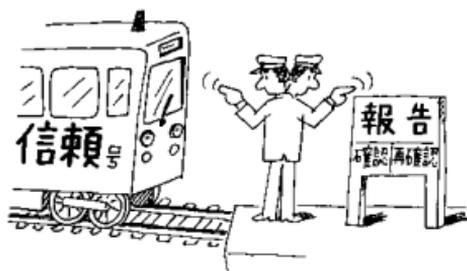
こだわりを捨てよう

認識基準とは「あるべき姿」から決める
認識があいまいだと行動があいまいになる
常に認識基準を明確にする



全てのスタートが認識基準から

報告すると安心される
確認すると信用される
再確認すると信頼される



報告・確認・再確認

課題を明確にする

ターゲットを明確にする

経営資源を集中させる



簡単なことを深く考える

未来のあるべき姿をダイナミックに描く
すべてに“あるべき姿”を描くことが大切
“あるべき姿”に意志を入れ信念にする



ワクワクするイメージをもとう!

11 事実を知る

現状を精確に把握する

事実と推測を区別する

現状を認識し、課題を明確にする



3現主義(現場・現物・現品)の徹底

12 問題発見

問題とするかしないかは“あるべき姿”
で決める

“あるべき姿”が明確になればなるほど
現在の問題がよく見える

問題を絞り込み、1つずつ解決する



問題解決の第一歩は問題発見

13 仮説を検証する

未来とは全て仮説である

仕事は仮説を立てることから始める

仮説と検証の繰り返して課題が明確になる



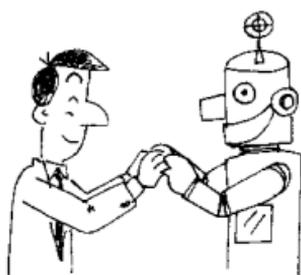
仮説とは“たとえば”なり

14 異文化の導入

異文化の導入で新しい企業文化が創造される

異文化の導入で現状打破できる

異文化の導入で企業が活性化する



異文化で未来が生まれる

15 愚直にやる

- 今できることを徹底的にやる
- 一つのことを決着つけてから次のことをやる
- 一所懸命やることが大切



愚直にやると馬鹿力が出る

16 お客様の種類

- 売ってくれる人
- 買ってくれる人
- 使ってくれる人



それぞれに満足を提供しよう

会社のあるべき姿・使命を明確にする
挑戦する企業文化をつくる
優れた人材を育成する



夢とロマンに向かって挑戦する!

自分が変われば周りが変わる
変わるから進歩・発展する
小さなことから変化させよう



変わることが自然

19 見えないもの

経営には、見えるものと見えないものがある
真剣に行動すると、見えないものが見えてくる

見えるものも見えないものも大切



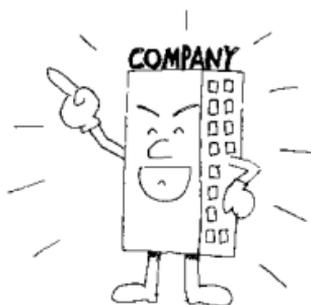
身体で見、心で見る

20 “明るさ”がテ - マ

“明るさ”とは、目的や目標がはっきりされている状態

明るい会社はチャレンジしている

明るくすると意志や自信が生まれる



明るさが成長のポイント